

2021年8月25日

大会参加希望の選手のみなさま

日本女子相撲連盟
理事長 竹内 晋岸

第24回全日本小学生女子相撲大会の中止と
第26回全日本女子相撲選手権大会・第18回全日本中学生女子相撲大会
参加者へのお願いについて

平素は女子相撲の普及振興に格別のご支援ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。
新型コロナウイルス感染症禍の中、女子相撲の選手の皆様、指導者の方々には、1年以上も全国大会が行われていない現実を、たいへん残念に思われていることと思います。

当連盟といたしましても、何とか試合ができないものかと試行錯誤をしながら何度も試合の計画を立てて準備を進めておりましたが、大会予定日の直前になり新規感染者数の急激な増加で「緊急事態宣言」が発出されるなど、大会中止の判断を余儀なくしております。

しかしここに来て、新規感染者は高止まりながら、厚生労働省のホームページにも記載のある通り、新型コロナウイルスの発症の予防と重症化の予防が期待されるコロナワクチンの接種も着実に進んできておりますので、当連盟では選手、監督、引率者、役員等、関係者の皆様に、1回以上のコロナワクチン接種を推奨しています。しかし、アレルギー等の関係で、接種したくてもできない方については、試合当日72時間以内のPCR検査で陰性を確認してもらい、参加を認めることで、全日本女子相撲選手権大会と全日本中学生女子相撲大会は実施します。

ただ、全日本小学生女子相撲大会については、現在のワクチン接種対象者が12歳以上であること、変異株のまん延で、若年者も感染し、重症化する可能性があること等を考慮し、残念ながら今年度も中止といたします。

全日本女子相撲選手権大会と全日本中学生女子相撲大会に出場する選手のみなさんは、「感染防止対策」をしっかりと読み、「健康チェックシート」に記入の上、試合当日提出し、当日の感染対策も各自できちんと守り、自己責任で試合に参加していただきますようお願いいたします。

以上